

## 「第2次草津市緑の基本計画（改定版）」の構成案

現計画の目次構成	改定に向けた考え方	次期計画の目次構成（案）	
はじめに		はじめに	章機能の 明確化
1 緑の基本計画の前提条件 1. 1 緑の基本計画とは (P.2) 1. 2 計画の改定にあたって (P.3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画の位置づけが上位・関連計画との関係についてのみの記述となっていますが、「目標年次」「計画対象区域」などを含めて整理します。</li> <li>法制度等の改正内容を記載します。</li> </ul>	第1章：この計画について 1. 計画の位置づけと法的根拠 ・ 計画の期間、対象区域を含む 2. 近年の動向 ・ 法制度等の要反映項目 3. 上位・関連計画等	計画の 枠組みを 規定する
2 草津市におけるみどりの現況と課題 2. 1 草津市の概況 (P.6) 2. 2 草津市におけるみどりの現況 (P.7) 2. 3 みどりに関する市民参加の状況 (P.15) 2. 4 みどりに関する市民意識調査 (P.18) 2. 5 みどりに関する課題の整理 (P.27)	<ul style="list-style-type: none"> <li>概況から市民参加までに係る内容は、みどりの概況として、1つの項目に整理し、時点更新します。</li> <li>本編掲載項目を精査し、それ以外は「割愛（会議資料扱い）」「資料編掲載」とします。</li> <li>第5次総合計画の「第3期基本計画」に示す「ガーデンシティくさつ」の考え方、草津川跡地整備の進捗等を踏まえて課題を補正します。</li> </ul>	第2章：草津市のみどりに係る概況と課題 1. みどりの概況 2. 3つの課題 ・ 市民間にガーデニングの広がり育てる必要がある（育てる） ・ 都市を彩るみどりのネットワークをつくる必要がある（つくる） ・ ふるさとのみどりを守り、継承する必要がある（守る）	整理した 課題を示す
3 将来像とみどりの保全及び緑化の目標 3. 1 基本理念 (P.30) 3. 2 みどりの将来像 (P.31) 3. 3 基本方針 (P.33) 3. 4 計画のフレーム (P.34) 3. 5 計画の目標水準 (P.35)	<ul style="list-style-type: none"> <li>進行管理がしやすい計画として、構成を再編します（次頁で詳述）</li> <li>方針は「行政を主体とする行為」の内容で再編、調整します。</li> <li>「目標年次」「計画対象区域」は第1章に移します。</li> <li>「計画のフレーム」は、項目として残さず、指標に係る内容に含めます。</li> <li>「ゾーン別の『整備の方向性』」は、第3章の「緑の都市構造」と、第4章の「緑化重点地区」に係る内容として整理します。</li> </ul>	第3章：将来像と方針 1. 将来像（求める状態像） ・ まちや人の姿 ・ 緑の都市構造 ・ 目標水準 2. 保全・整備の方針	将来像を 描き  基本方針を 共有する
4 緑地の保全及び緑化推進のための施策 4. 1 施策の体系 (P.40) 4. 2 各施策の取り組み内容 (P.41)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「概況と課題」については、第2章で記述することとし、第4章では「施策（行うこと）」の内容に絞って記述します。</li> <li>施策を「みどりのまちづくり（ガーデンシティくさつの実現）」として打ち出します。</li> </ul>	第4章：みどりのまちづくり（ガーデンシティくさつの実現）の施策 1. 施策の体系（体系図） 2. 施策の内容 ・ 「施策名称」「施策概要」で構成。 ・ 「計画期間に行うこと」を記載。 3. 緑化重点地区	計画期間に 行うこと を示す
5 緑化重点地区 5. 1 緑化重点地区の設定 (P.54) 5. 2 緑化重点地区 (P.54)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「地区の設定」と「資源マップ」「施策マップ」の内容を分けて再整理し、第4章と資料編に分けて掲載します（章立てしません）</li> </ul>		
6 計画推進の方針 6. 1 推進の方針 (P.58) 6. 2 進行管理の考え方 (P.60)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「推進の方針」は、進行管理の体制と仕組み、管理のサイクルの内容に再編します。</li> </ul>	第5章：計画の推進 1. 進行管理の体制と仕組み 2. 進行管理のサイクル	計画の 進行を 管理する
資料編	<ul style="list-style-type: none"> <li>本編非掲載分を組み入れて整理します。</li> </ul>	資料編	必要な人が 紐解ける

次頁に試案

<第3章の内容再編について>

現計画の内容	改定に向けた考え方	第3章の構成（案）	
<p>3.1 基本理念</p> <p>1) 基本理念</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ みどりを守り、つくり、育てる活動を通じて、緑住文化都市を目指します。</li> <li>■ みどりを仲立ちに、ひと・都市・自然が交感できるまちを目指します。</li> <li>■ 市民と協働し、みどりのまちづくりを進めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現計画での理念は、「目指す」といった「行為の理念」で記述していることから、「理想的なあるべき状態（状態像）」で表すこととします。</li> <li>・ 進行管理がしやすい計画に転換するため、「描く／掲げるもの（求める状態像）」と「行うこと（施策）」の表現を、章・項の機能に対応させて、明確に仕分けします。そのため、理念の表現は「行為」のあるべき姿ではなく、「状態像」としてのあるべき姿として整理します。</li> <li>・ 「状態像」としてのあるべき姿は、即ち、「将来像」と近似することから、これを「将来像」の項目として一元化します。</li> <li>・ 現計画の「テーマ」を「将来像」の「キャッチフレーズ」に、「将来像」を「将来像」の「みどりの都市構造」に再編します。</li> </ul>	<p><b>【将来像】</b></p> <p>&lt;キャッチフレーズ&gt;                      パートナースhipで育む緑住文化都市                      ひと・都市・自然が交感する みどりのまち 草津</p> <p>&lt;まちや人の姿&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ みどりを育て、つくり、守る活動が様々に展開されている。</li> <li>・ みどりを仲立ちに、ひと・都市・自然が交感できるまちになっている。</li> <li>・ ガーデンシティとしての認知が市内外に広がり、市民のシビックプライドにつながっている。</li> </ul> <p>&lt;みどりの都市構造&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都市構造図</li> </ul> <p>&lt;目標水準&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「緑地の確保目標」「都市公園等の整備目標」「緑化の目標」</li> </ul>	<p>将来像を描き</p>
<p>2) 計画のテーマ</p> <p>パートナーシップで育む緑住文化都市                      ひと・都市・自然が交感する みどりのまち 草津</p> <p>3.2 みどりの将来像</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ みどりの将来像</li> <li>・ ゾーン別みどりの現状と課題及び保全整備の方向性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実質的に「将来像」を端的にキャッチフレーズとして示した「計画のテーマ」、また、「みどりの将来像」に記述されている「都市構造の将来像」については、上述の通り整理します。</li> <li>・ 「ゾーン別の『整備の方向性』」は、第3章の「緑の都市構造」と、第4章の「緑化重点地区」に係る内容として整理します。（前述）</li> </ul>		
<p>3.3- 基本方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「守る」：ふるさとのみどりを継承する                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 骨格となる水とみどりを守る</li> <li>・ 自然との共生に資するみどりを守る</li> </ul> </li> <li>・ 「つくる」：都市を彩るみどりを創出する                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 既存のストックを活かしながら身近なみどりを確保・再整備し、適切に維持管理する</li> <li>・ 地域に応じたみどりの拠点をつくる</li> <li>・ まちなかのみどりの拠点として草津川廃川敷地を整備する</li> <li>・ 水とみどりのネットワークをつくる</li> </ul> </li> <li>・ 「育てる」：みどりのまちづくりに参加する                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・ みどりのまちづくりに参加する</li> <li>・ 自らがみどりを創出する</li> <li>・ みどりの使い方をみんなで考え、実践する</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「ガーデンシティの推進」を踏まえた基本方針とし、「育てる」を第1項目とします。</li> <li>・ 草津川跡地整備の進捗を踏まえた方針調整（「つくる」から「育てる」へ移行）を図ります。</li> <li>・ 具体的な取り組みが限られる「守る」を第3項目とし、都市緑地法の改正を踏まえて、元の2方針を再編して農空間に係る内容を増やし、3方針とします。</li> <li>・ 基本方針の3項目の副題は、それぞれの項目として記述するため割愛します。</li> <li>・ 「行為」の主体をすべて「行政」とします（市民等の取り組みについては、これを支援・促進等することとして記述します）</li> </ul>	<p><b>【保全・整備の方針】</b></p> <p>※ 今後、第4章の施策の体系を示すことと一体的な記述とする可能性があります。</p> <p>○ 育てる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ みどりの都市拠点を活かし、ガーデンシティくさつとしてのシティプロモーションを展開する。</li> <li>・ 市民間にガーデニングを広める。</li> <li>・ 身近なみどりを守り活かす地域力を育てる。</li> </ul> <p>○ つくる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活に身近なみどりをつくる。</li> <li>・ 地域ごとのみどりの拠点をつくる。</li> <li>・ みどりと水のネットワークをつくる。</li> </ul> <p>○ 守る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ みどりと水がつくる、草津の原風景を守る。</li> <li>・ 地域のなりわいとともにある、農空間を守る。</li> <li>・ 保たれた自然環境の、生態系と生物多様性を守る。</li> </ul>	<p>基本方針を共有する</p>
<p>3.4 計画のフレーム</p> <p>1) 目標年次</p> <p>2) 計画対象区域</p> <p>3) 計画フレーム</p> <p>3.5 計画の目標水準</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「目標年次」「計画対象区域」は、計画の枠組みを規定する第1章へ、「目標水準」は「将来像」を構成する1項目として整理します。</li> </ul>		